

## 福岡県改修工事特記仕様書

I 工事概要  
1. 工事名称 桜町団地4号棟長寿命化改修工事  
2. 工事場所 福岡県行橋市南大橋一丁目1265番1

3. 工事概要は別紙(仕上表)による。  
4. 別途工事  
5. その他

II 建築工事様  
1. 標準仕様  
2. 特記仕様  
3. 特記事項に記載の( )内表示番号は、公共建築改修工事標準仕様書の該当項目、該当図、または該当表を示す。  
4. 特記事項に記載の「 」内表示番号は、公共建築工事標準仕様書の該当項目、該当図、または該当表を示す。  
5. 形状寸法の単位は特記なきかぎり、ミリメートルとする。

## 章 項 目 特 記 事 項

① 通用基準等  
画面もしくは特記仕様書に記載なき場合は、以下の仕様書による。  
(1) 「公共建築工事標準仕様書(建築工事編) 平成28年版」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
(2) 「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 平成28年版」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
(3) 「公共木造建築工事標準仕様書 平成28年版」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
(4) 「建築物解体工事共通仕様書 平成24年版」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
② 補足基準等  
1. 通用仕様等、画面、特記仕様書に記載なきものについては、以下の基準、指針、要領、標準による。  
(1) 「建築構造設計基準 平成25年版」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
(2) 「建築工事標準図 平成28年版」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
(3) 「鉄筋コンクリート構造規範 平成11年版」建設大臣官房営繕部監修  
(4) 「擁壁設計標準図 平成12年版」建設省大臣官房営繕部監修  
(5) 「建築物監査指針 平成28年版」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
(6) 「建築改修工事監理指針 平成28年版」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
(7) 「建築工安全施工技術指針・同解説」国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
(8) 「解体工事安全施工指針」建設労働衛生法規  
(9) 「建設廃棄物管理指針」厚生労働省生活衛生局  
(10) 「建築物解体等に係るアスベスト・飛散防止対策マニュアル」環境省大気保全局  
(11) 「建築物等の解体等工事における石綿粉じんへのばく露防止マニュアル(新版)」  
建設労働省飛散防止対策研究会  
(12) 「官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説(平成8年版)」建設大臣官房営繕部監修  
(13) 「建築工事標準仕様書・同解説」日本建築学会  
(14) 「建築工事の手引き」福岡県建築都市部編集  
(15) 「解体工事の手引き」福岡県建築都市部編集  
(16) 「植栽工事の手引き」福岡県建築都市部編集  
(17) 「黒板、看板、被工事の手引き」福岡県建築都市部編集  
③ 通用範囲等  
すべての設計図書は相互に補完するものとする。ただし設計図書に相違がある場合、設計図書の優先順位は、次の(1)~(4)の順番とする。  
(1) 質問回答書 (2) から(5)に対するもの  
(2) 現場説明書  
(3) 特記仕様書  
(4) 図面  
上記の「1. 通用仕様書」及び「2. 補足基準」のうち、当該工事に係る図書等については現場事務所に常備し監督職員の確認を得ること。  
事務者は、工事請負額が5000万円以上の工事について、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は完成後10日以内に、工事実績情報サービス(CORIN'S)に基づき、「建設情報実績」を作成し、建築都市総務課契約室の確認を受けた後に、(財)日本建設情報総合センターに提出しなければならない。(また、(財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」の写しを建築都市総務課契約室に提出しなければならない。  
問い合わせ先 〒812-0016 福岡市博多区博多駅東3-11-28博多サンシティビル2F  
(財)日本建設情報総合センター九州地方センター TEL 092-411-3486 (1.1.4)

※現場説明書による。請負者は下請け契約を行う全ての工事で施工体制台帳を作成し、工事現場に据え置くとともに、その写しを監督員に提出すること。

工事の施工に当たり、文化財その他の埋蔵物を発見した場合は、直ちにその状況を監督員に報告する。その後の措置については監督員の指示に従う。(1.1.12)

概成工期(平成 年 月 日) (1.2.1)

工事日報は、工事記録を兼ねることができる。

下記要領により撮影し、写真帳に説明を記入のうえ提出する。(原版は撮影業者が保管する。)

区分	分類	規格	部数	底版の大きさ	備考
※着工前	※サービス版	※1部	24×36以上又は	監督員の承認する撮影者(原版提出不要)	
	・モノクロ	( )	( )	デジタル画像	
※施工中	※サービス版	※1部	24×36以上又は	監督員の承認する撮影者(原版提出不要)	
	・モノクロ	( )	( )	デジタル画像	
※完成時	※カラーブラシス版	1部	100×125以上	外観・内部、監督員の指示による。	
	・モノクロ	※2部	※24×36以上	監督員の承認する専門業者	

撮影業者は建築完成写真の撮影権利がある者で、監督員が承認する撮影者(着工前、施工中)、監督員の承認する専門業者(完成)とする。  
電子データはRGB(フルカラー)、JPEG形式最高画素としCD-Rで提出する。  
デジタル撮影時200万画素以上300dpi以上

各工程ごとに作業時の状況がわかるように黒板(工事名、撮影箇所、年月日等記入)、スケール等を用意する。建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の掲り方」改訂第2版による。

※適用する(工事用電力設備の保安責任者が兼ねる。)・適用しない (1.3.3)

( ) (1.3.5)

般共通事項

⑯ 施工中の安全確保  
⑰ 建設リサイクル法  
⑯ 工事に伴う建設副産物の処理について

建設工事に係る資材の再資源化に関する法律(建設リサイクル法)の対象となる工事に該当(※規制説明書による。する)(しない)

建設副産物の処理について	
資源の有効利用、環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制、再利用、適正処理を推進する。 現場内で発生する建設副産物の処理については、現場において発生する品目ごとに分別して指定された場所へ集積すること。 また、施工作業に積み込み、運搬・処分までの指示がある工事については、現場内に分別して建設副産物の利用の促進に関する法律、建設工事に係る資源の再資源化に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設廃棄物処理規則その他の関係法令によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正化を行うこと。 「建設工事に係る資源の再資源化に関する法律(平成12年5月31日法律第104号)」規定されている事項について、建築工事における対応については、「建設工事における建設副産物の管理マニュアル(平成18年6月12日国土交通省令第4号)」による。 ただし、改修工事に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」(平成28年版)による。	

「建設工事に係る資源の再資源化に関する法律(平成12年5月31日法律第104号)」規定されている事項について、建築工事における対応については、「建設工事における建設副産物の管理マニュアル(平成18年6月12日国土交通省令第4号)」による。  
ただし、改修工事に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」(平成28年版)による。

1)項目番号は○印のついたものを適用する。  
2)特記事項は○印のついたものを適用する。  
○印のついた場合は、※印のついたものを適用する。

3)特記事項に記載の( )内表示番号は、公共建築改修工事標準仕様書の該当項目、該当図、または該当表を示す。  
4)特記事項に記載の「 」内表示番号は、公共建築工事標準仕様書の該当項目、該当図、または該当表を示す。  
5)形状寸法の単位は特記なきかぎり、ミリメートルとする。

一般共通事項

⑯ 完成図等

種類	提出形式	部数
完成図	※設計図一式	※1部 ・( )部
総合図	※式	※1部 ・( )部
施工図	※構造図 ※平面図 ※断面図 ※立面図 ※断面図	※1部 ・( )部
工作図	※二つ折り青銅色又は白銅色(適宜:A1又はA3)	※1部 ・( )部

(注)データの提出はCD-R、DVD-R又はUSBフラッシュメモリーに保存して提出すること。

「標仕」1.7.3(a)の他、下記について必要事項を記入のうえ監督員に提出する。  
国土交通省HP「施設保全マニュアル作成要領」  
建設大臣官房官庁営繕部監修「管理者のための建築物保全の手引き」  
(財)建設保全センター発行

提出部数 ※2部  
・( )部 (1.7.3)

保全に関する説明書:※建物概要及び内部仕上げ表※施工者一覧表

※取り扱い説明書、メンテナンスについての注意事項

※図示による  
・現状地盤の平均高さとし、監督員の指示による

ダングルトラック等による工事用資機材等の過積載を行わないこと。さし枠の装置又は物品積載装置の不正改造をしたダングルトラックは工事現場内に入りさせないこと。

※参考受入場所は現場説明書による (1.3.12)

建築基準法、建設リサイクル法、環境基本法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、廃棄物処理法、土壤汚染対策法、資源有効利用促進法その他の関係法令等に定めるところによるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、工事の施工の各段階において、騒音、振動、粉塵、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努める。(1.3.11)

※参考受入場所は現場説明書による (1.3.12)

建築基準法、建設リサイクル法、環境基本法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染

防止法、水質汚濁防止法、廃棄物処理法、土壤汚染対策法、資源有効利用促進法

その他の関係法令等に定めるところによるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、

工事の施工の各段階において、騒音、振動、粉塵、臭気、大気汚染、水質汚濁等の

影響が生じないよう、周辺環境の保全に努める。

※参考受入場所は現場説明書による (1.3.12)

建築基準法、建設リサイクル法、環境基本法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染

防止法、水質汚濁防止法、廃棄物処理法、土壤汚染対策法、資源有効利用促進法

その他の関係法令等に定めるところによるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、

工事の施工の各段階において、騒音、振動、粉塵、臭気、大気汚染、水質汚濁等の

No.2		平成29年度版(平成29年度改訂 H2904)																																																																																								
防 水 改 修 工 事 業	8. アルミニウム製笠木 ⑨ 施工 ⑩ 保証年限 11. その他の防水	<p>7. とい いの材種等 · ( ) (3.8.2) 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆のもの · ( ) 鋼管部材といいの防露巻きは「改修権仕」表3.8.5による。 (3.8.3)</p> <p>部材の種類 · 250形 · 300形 · 350形 · ( ) (3.9.2) 表面處理 ※ A-1種又はB-1種 · ( ) 様式選択導体システム ※ 無 · 有 次表とのおりとする。</p> <p>(1) 斜面積が50.0m<sup>2</sup>以上の建築物 防水施工業者は、建設業法第3条の許可(防水事業)を受けている者で、(社)福岡県防水工事業協会会員又は、これと同等以上の施工責任が認められる者から選ぶこと。 (2) 特殊な用途等に係る建築物で、高度な防水技術を要するものと監督員が承認する場合 防水施工業者は、建設業法第3条の許可(防水事業)を受けている者から選ぶこと。 (3) (1)、(2)以外の場合 防水施工業者は、建設業法第3条の許可(防水事業)を受けている者から選ぶこと。</p> <p>防水保証年限は、引渡しの日から次表とのおりとする。 保証については防水工事業者が、(社)福岡県防水工事業協会会員の場合は、請負業者、防水工事業者、(社)福岡県防水工事業協会の連名保証とする。 その他の場合は、請負業者、防水工事業者、製造メーカーの連名保証とする。</p> <p>保証年限(年) 10 アスファルト防水(A-1,2,3, AI-1,2,3, B-1,2,3, BI-1,2,3, D-1,2,3,4, DI-1,2)改質アスファルトシート防水(AS-T1,2,3,4, AS-J1,2, ASI-T1, ASI-J1)、合成高分子系ルーフィングシート防水(S-F1,2,シート(?)1.5mm及び2.0mm, S-M1,2,3, SI-F1,2, SI-M1,2)、塗膜防水(X-1,2) 7 合成高分子系ルーフィングシート防水(S-F1,シート(?)1.2mm)</p> <p>施工箇所 種別・工法 保証年限(年) 備考</p>	<p>コアの形状 径50mm 深さ70mm 抜き取り部の補修方法 · ( )</p> <p>・Uカットシール材充填工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>種 別</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・シリリング用材料 JIS A5785</td><td>※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材</td><td>※行う · 行わない</td></tr> <tr><td>・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td><td>・( ) 製造所 · ( )</td></tr> </tbody> </table> <p>○シール工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.6)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・充填工法 (4.2.2)(4.4.8)</p> <p>既存モルタル面の欠損部</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>改修工法の種類</th><th>材 料</th><th>品質・規格等</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>○充填工法</td><td>・エボキシ樹脂モルタル</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>・モルタル塗替え工法 改修権仕4.2.2(?)による 塗厚25mmを超える場合の補強既製モルタル ・適用する (形状 ※図示 · )</p> <p>・モルタル塗替え工法 (4.2.2)(4.4.9)</p> <p>仕上げ厚さは全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示 · ( )</p> <p>(4.1.4)(4.4.10~15) (表4.4.3.4)</p> <p>5. 浮き部改修方法</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th><th>アンカーピンの本数 (本/m<sup>2</sup>)</th><th>注入口の箇所数 (箇所/m<sup>2</sup>)</th><th>充填量 又は注入量 (箇所/ml)</th></tr> <tr><th>一般部 指定部</th><th>一般部 指定部</th><th>一般部 指定部</th><th>一般部 指定部</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法</td><td>※16</td><td>※25</td><td>-</td></tr> <tr><td>・アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法</td><td>※13</td><td>※20</td><td>※20</td></tr> <tr><td>・アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法</td><td>※13</td><td>※20</td><td>※20</td></tr> <tr><td>・注入口付アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法</td><td>※9</td><td>※16</td><td>-</td></tr> <tr><td>・注入口付アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法</td><td>※9</td><td>※16</td><td>※9</td></tr> <tr><td>・注入口付アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法</td><td>※9</td><td>※16</td><td>※16</td></tr> <tr><td>・軟質エボキシ樹脂</td><td>・( )</td><td>・( )</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table> <p>注入工法の種類 ※自動式低圧エボキシ樹脂注入工法 注入孔間隔 ※200~300mm間隔 エボキシ樹脂の注入量 · ( )</p> <p>エボキシ樹脂の注入量 (4.2.2)</p> <p>手動式エボキシ樹脂注入工法 機械式エボキシ樹脂注入工法 注入孔間隔</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>ひび割れ幅(mm)</th><th>注入孔間隔(mm)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>0.3以下</td><td>50~100</td></tr> <tr><td>0.3~0.5</td><td>100~200</td></tr> <tr><td>0.5~1.0</td><td>150~200</td></tr> </tbody> </table> <p>エボキシ樹脂の注入量 · ( )</p> <p>コア抜き取り確認 ・実施する ※実施しない コア抜き取り個数 ひび割れ長さ ( ) ひび割れ長さ 500mm毎及びその端数につき1個 コアの形状 径50mm 深さ70mm 抜き取り部の補修方法 · ( )</p> <p>Uカットシール材充填工法 (4.2.2)(4.3.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>種 别</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・シリリング用材料 JIS A5785</td><td>※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材</td><td>※行う · 行わない</td></tr> <tr><td>・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td><td>・( ) 製造所 · ( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・シール工法 (4.2.2)(4.3.6)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・充填工法 (4.2.2)(4.3.7)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>・ポリマーセメントモルタル</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table>	材 料	種 別	備 考	・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない	・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )	材 料	製 造 所	・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	改修工法の種類	材 料	品質・規格等	○充填工法	・エボキシ樹脂モルタル		改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m <sup>2</sup> )	注入口の箇所数 (箇所/m <sup>2</sup> )	充填量 又は注入量 (箇所/ml)	一般部 指定部	一般部 指定部	一般部 指定部	一般部 指定部	・アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法	※16	※25	-	・アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法	※13	※20	※20	・アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法	※13	※20	※20	・注入口付アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法	※9	※16	-	・注入口付アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	・注入口付アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法	※9	※16	※16	・軟質エボキシ樹脂	・( )	・( )	・( )	ひび割れ幅(mm)	注入孔間隔(mm)	0.3以下	50~100	0.3~0.5	100~200	0.5~1.0	150~200	材 料	種 别	備 考	・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない	・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )	材 料	製 造 所	・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	材 料	製 造 所	・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024	・( )	・ポリマーセメントモルタル	・( )	<p>4 (2) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (3) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (4) 仕上塗り</p>
材 料	種 別	備 考																																																																																								
・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない																																																																																								
・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )																																																																																								
材 料	製 造 所																																																																																									
・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
改修工法の種類	材 料	品質・規格等																																																																																								
○充填工法	・エボキシ樹脂モルタル																																																																																									
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m <sup>2</sup> )	注入口の箇所数 (箇所/m <sup>2</sup> )	充填量 又は注入量 (箇所/ml)																																																																																							
一般部 指定部	一般部 指定部	一般部 指定部	一般部 指定部																																																																																							
・アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法	※16	※25	-																																																																																							
・アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法	※13	※20	※20																																																																																							
・アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法	※13	※20	※20																																																																																							
・注入口付アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法	※9	※16	-																																																																																							
・注入口付アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9																																																																																							
・注入口付アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法	※9	※16	※16																																																																																							
・軟質エボキシ樹脂	・( )	・( )	・( )																																																																																							
ひび割れ幅(mm)	注入孔間隔(mm)																																																																																									
0.3以下	50~100																																																																																									
0.3~0.5	100~200																																																																																									
0.5~1.0	150~200																																																																																									
材 料	種 别	備 考																																																																																								
・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない																																																																																								
・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )																																																																																								
材 料	製 造 所																																																																																									
・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
材 料	製 造 所																																																																																									
・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024	・( )																																																																																									
・ポリマーセメントモルタル	・( )																																																																																									
<p>4 (2) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (3) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (4) 仕上塗り</p>	<p>4. 欠損部改修工法</p> <p>・タイル部分張替え工法 (4.5.7)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※ポリマーセメントモルタル</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>・変形シリコーン樹脂</td><td>・エボキシ樹脂</td></tr> <tr><td>・ポリウレタン樹脂</td><td>・シリコン樹脂</td></tr> </tbody> </table> <p>・Uカットシール材充填工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>種 别</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・シリリング用材料 JIS A5785</td><td>※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材</td><td>※行う · 行わない</td></tr> <tr><td>・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td><td>・( ) 製造所 · ( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・シール工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.6)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・充填工法 (4.2.2)(4.4.8)</p> <p>既存モルタル面の欠損部</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>改修工法の種類</th><th>材 料</th><th>品質・規格等</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>○充填工法</td><td>・エボキシ樹脂モルタル</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>・モルタル塗替え工法 改修権仕4.2.2(?)による 塗厚25mmを超える場合の補強既製モルタル ・適用する (形状 ※図示 · )</p> <p>・モルタル塗替え工法 (4.2.2)(4.4.9)</p> <p>仕上げ厚さは全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示 · ( )</p> <p>(4.1.4)(4.4.10~15) (表4.4.3.4)</p> <p>5. 浮き部改修方法</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th><th>アンカーピンの本数 (本/m<sup>2</sup>)</th><th>注入口の箇所数 (箇所/m<sup>2</sup>)</th><th>充填量 又は注入量 (箇所/ml)</th></tr> <tr><th>一般部 指定部</th><th>一般部 指定部</th><th>一般部 指定部</th><th>一般部 指定部</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法</td><td>※16</td><td>※25</td><td>-</td></tr> <tr><td>・アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法</td><td>※13</td><td>※20</td><td>※20</td></tr> <tr><td>・アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法</td><td>※13</td><td>※20</td><td>※50</td></tr> <tr><td>・注入口付アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法</td><td>※9</td><td>※16</td><td>-</td></tr> <tr><td>・注入口付アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法</td><td>※9</td><td>※16</td><td>※16</td></tr> <tr><td>・注入口付アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法</td><td>※9</td><td>※16</td><td>※50</td></tr> </tbody> </table> <p>アンカーピン (4.2.2)</p> <p>材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径4mmの丸棒で全ねじ切り加工したもの</p> <p>注入口付アンカーピン (4.2.2)</p> <p>材質 ※ステンレス鋼(SUS304)、呼び径外径6mm</p> <p>(4.2.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>注入量(ml/箇所)</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・固定用エボキシ樹脂 高粘度形</td><td>・25</td><td>JIS A6024の規格品</td></tr> <tr><td>・注入用エボキシ樹脂</td><td>・25</td><td>JIS A6024の規格品</td></tr> <tr><td>・ポリマーセメント スラリー</td><td>・50</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table> <p>浮き部分撤去モルタル塗替え工法 厚さ ※10 · ( )</p> <p>※検査 テストハンマーによる打診により確認を行い、その結果を監督員に提出し、承諾を受ける。</p>	材 料	製 造 所	※ポリマーセメントモルタル	・( )	・変形シリコーン樹脂	・エボキシ樹脂	・ポリウレタン樹脂	・シリコン樹脂	材 料	種 别	備 考	・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない	・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )	材 料	製 造 所	・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	改修工法の種類	材 料	品質・規格等	○充填工法	・エボキシ樹脂モルタル		改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m <sup>2</sup> )	注入口の箇所数 (箇所/m <sup>2</sup> )	充填量 又は注入量 (箇所/ml)	一般部 指定部	一般部 指定部	一般部 指定部	一般部 指定部	・アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法	※16	※25	-	・アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法	※13	※20	※20	・アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法	※13	※20	※50	・注入口付アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法	※9	※16	-	・注入口付アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法	※9	※16	※16	・注入口付アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法	※9	※16	※50	材 料	注入量(ml/箇所)	製 造 所	・固定用エボキシ樹脂 高粘度形	・25	JIS A6024の規格品	・注入用エボキシ樹脂	・25	JIS A6024の規格品	・ポリマーセメント スラリー	・50	・( )	<p>4 (2) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (3) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (4) 仕上塗り</p>															
材 料	製 造 所																																																																																									
※ポリマーセメントモルタル	・( )																																																																																									
・変形シリコーン樹脂	・エボキシ樹脂																																																																																									
・ポリウレタン樹脂	・シリコン樹脂																																																																																									
材 料	種 别	備 考																																																																																								
・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない																																																																																								
・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )																																																																																								
材 料	製 造 所																																																																																									
・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
改修工法の種類	材 料	品質・規格等																																																																																								
○充填工法	・エボキシ樹脂モルタル																																																																																									
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m <sup>2</sup> )	注入口の箇所数 (箇所/m <sup>2</sup> )	充填量 又は注入量 (箇所/ml)																																																																																							
一般部 指定部	一般部 指定部	一般部 指定部	一般部 指定部																																																																																							
・アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法	※16	※25	-																																																																																							
・アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法	※13	※20	※20																																																																																							
・アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法	※13	※20	※50																																																																																							
・注入口付アンカーピニング 部分エボキシ樹脂注入工法	※9	※16	-																																																																																							
・注入口付アンカーピニング 全面エボキシ樹脂注入工法	※9	※16	※16																																																																																							
・注入口付アンカーピニング 全面ポリマーセメントストラリー注入工法	※9	※16	※50																																																																																							
材 料	注入量(ml/箇所)	製 造 所																																																																																								
・固定用エボキシ樹脂 高粘度形	・25	JIS A6024の規格品																																																																																								
・注入用エボキシ樹脂	・25	JIS A6024の規格品																																																																																								
・ポリマーセメント スラリー	・50	・( )																																																																																								
<p>4 (2) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (3) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (4) 仕上塗り</p>	<p>4. 欠損部改修工法</p> <p>・タイル部分張替え工法 (4.5.7)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※ポリマーセメントモルタル</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>・変形シリコーン樹脂</td><td>・エボキシ樹脂</td></tr> <tr><td>・ポリウレタン樹脂</td><td>・シリコン樹脂</td></tr> </tbody> </table> <p>・Uカットシール材充填工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>種 别</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・シリリング用材料 JIS A5785</td><td>※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材</td><td>※行う · 行わない</td></tr> <tr><td>・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td><td>・( ) 製造所 · ( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・シール工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.6)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・充填工法 (4.2.2)(4.3.7)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>・ポリマーセメントモルタル</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table>	材 料	製 造 所	※ポリマーセメントモルタル	・( )	・変形シリコーン樹脂	・エボキシ樹脂	・ポリウレタン樹脂	・シリコン樹脂	材 料	種 别	備 考	・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない	・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )	材 料	製 造 所	・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	材 料	製 造 所	・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024	・( )	・ポリマーセメントモルタル	・( )	<p>4 (2) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (3) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (4) 仕上塗り</p>																																																											
材 料	製 造 所																																																																																									
※ポリマーセメントモルタル	・( )																																																																																									
・変形シリコーン樹脂	・エボキシ樹脂																																																																																									
・ポリウレタン樹脂	・シリコン樹脂																																																																																									
材 料	種 别	備 考																																																																																								
・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない																																																																																								
・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )																																																																																								
材 料	製 造 所																																																																																									
・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
材 料	製 造 所																																																																																									
・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024	・( )																																																																																									
・ポリマーセメントモルタル	・( )																																																																																									
<p>4 (2) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (3) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (4) 仕上塗り</p>	<p>4. 欠損部改修工法</p> <p>・タイル部分張替え工法 (4.5.7)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※ポリマーセメントモルタル</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>・変形シリコーン樹脂</td><td>・エボキシ樹脂</td></tr> <tr><td>・ポリウレタン樹脂</td><td>・シリコン樹脂</td></tr> </tbody> </table> <p>・Uカットシール材充填工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>種 别</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・シリリング用材料 JIS A5785</td><td>※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材</td><td>※行う · 行わない</td></tr> <tr><td>・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td><td>・( ) 製造所 · ( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・シール工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.6)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・充填工法 (4.2.2)(4.3.7)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>・ポリマーセメントモルタル</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table>	材 料	製 造 所	※ポリマーセメントモルタル	・( )	・変形シリコーン樹脂	・エボキシ樹脂	・ポリウレタン樹脂	・シリコン樹脂	材 料	種 别	備 考	・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない	・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )	材 料	製 造 所	・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	材 料	製 造 所	・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024	・( )	・ポリマーセメントモルタル	・( )	<p>4 (2) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (3) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (4) 仕上塗り</p>																																																											
材 料	製 造 所																																																																																									
※ポリマーセメントモルタル	・( )																																																																																									
・変形シリコーン樹脂	・エボキシ樹脂																																																																																									
・ポリウレタン樹脂	・シリコン樹脂																																																																																									
材 料	種 别	備 考																																																																																								
・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない																																																																																								
・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )																																																																																								
材 料	製 造 所																																																																																									
・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
材 料	製 造 所																																																																																									
・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024	・( )																																																																																									
・ポリマーセメントモルタル	・( )																																																																																									
<p>4 (2) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (3) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (4) 仕上塗り</p>	<p>4. 欠損部改修工法</p> <p>・タイル部分張替え工法 (4.5.7)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※ポリマーセメントモルタル</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>・変形シリコーン樹脂</td><td>・エボキシ樹脂</td></tr> <tr><td>・ポリウレタン樹脂</td><td>・シリコン樹脂</td></tr> </tbody> </table> <p>・Uカットシール材充填工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>種 别</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・シリリング用材料 JIS A5785</td><td>※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材</td><td>※行う · 行わない</td></tr> <tr><td>・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td><td>・( ) 製造所 · ( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・シール工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.6)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・充填工法 (4.2.2)(4.3.7)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>・ポリマーセメントモルタル</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table>	材 料	製 造 所	※ポリマーセメントモルタル	・( )	・変形シリコーン樹脂	・エボキシ樹脂	・ポリウレタン樹脂	・シリコン樹脂	材 料	種 别	備 考	・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない	・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )	材 料	製 造 所	・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	材 料	製 造 所	・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024	・( )	・ポリマーセメントモルタル	・( )	<p>4 (2) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (3) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (4) 仕上塗り</p>																																																											
材 料	製 造 所																																																																																									
※ポリマーセメントモルタル	・( )																																																																																									
・変形シリコーン樹脂	・エボキシ樹脂																																																																																									
・ポリウレタン樹脂	・シリコン樹脂																																																																																									
材 料	種 别	備 考																																																																																								
・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない																																																																																								
・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )																																																																																								
材 料	製 造 所																																																																																									
・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
材 料	製 造 所																																																																																									
・エボキシ樹脂モルタル JIS A6024	・( )																																																																																									
・ポリマーセメントモルタル	・( )																																																																																									
<p>4 (2) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (3) 外壁改修工事タブル張り仕上げ</p> <p>4 (4) 仕上塗り</p>	<p>4. 欠損部改修工法</p> <p>・タイル部分張替え工法 (4.5.7)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※ポリマーセメントモルタル</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>・変形シリコーン樹脂</td><td>・エボキシ樹脂</td></tr> <tr><td>・ポリウレタン樹脂</td><td>・シリコン樹脂</td></tr> </tbody> </table> <p>・Uカットシール材充填工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>種 别</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・シリリング用材料 JIS A5785</td><td>※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材</td><td>※行う · 行わない</td></tr> <tr><td>・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td><td>・( ) 製造所 · ( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・シール工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.6)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> <tr><td>○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024</td><td>・( )</td></tr> </tbody> </table> <p>・充填工法 (4.2.2)(4.3.7)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材 料</th><th>製 造 所</th>&lt;/tr</tr></thead></table>	材 料	製 造 所	※ポリマーセメントモルタル	・( )	・変形シリコーン樹脂	・エボキシ樹脂	・ポリウレタン樹脂	・シリコン樹脂	材 料	種 别	備 考	・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない	・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )	材 料	製 造 所	・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	材 料	製 造 所																																																																
材 料	製 造 所																																																																																									
※ポリマーセメントモルタル	・( )																																																																																									
・変形シリコーン樹脂	・エボキシ樹脂																																																																																									
・ポリウレタン樹脂	・シリコン樹脂																																																																																									
材 料	種 别	備 考																																																																																								
・シリリング用材料 JIS A5785	※1成分形又は2成分形 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・ポリウレタン系シリリング材	※行う · 行わない																																																																																								
・可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )	・( ) 製造所 · ( )																																																																																								
材 料	製 造 所																																																																																									
・バテ状エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
○可とう性エボキシ樹脂 JIS A6024	・( )																																																																																									
材 料	製 造 所																																																																																									

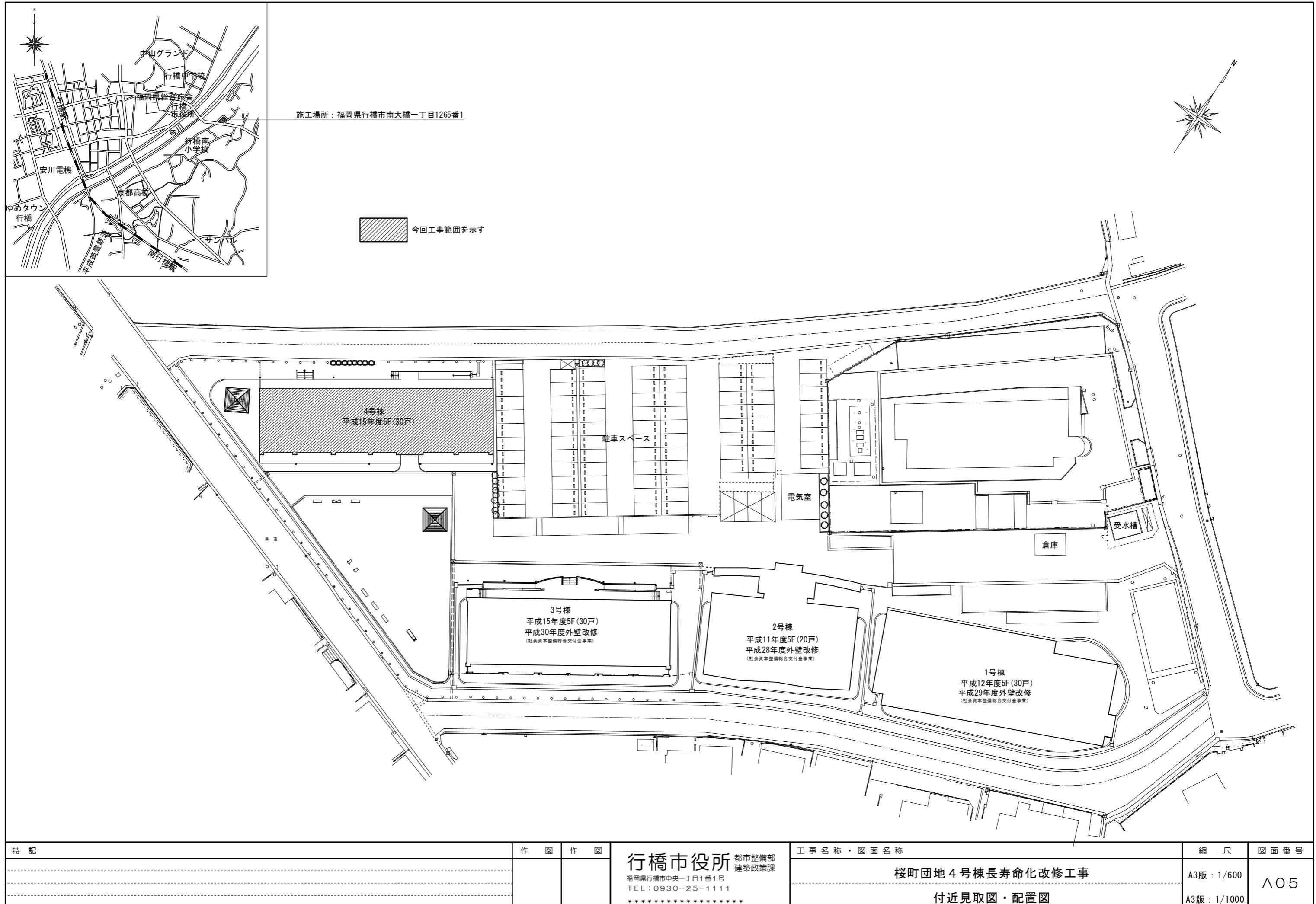


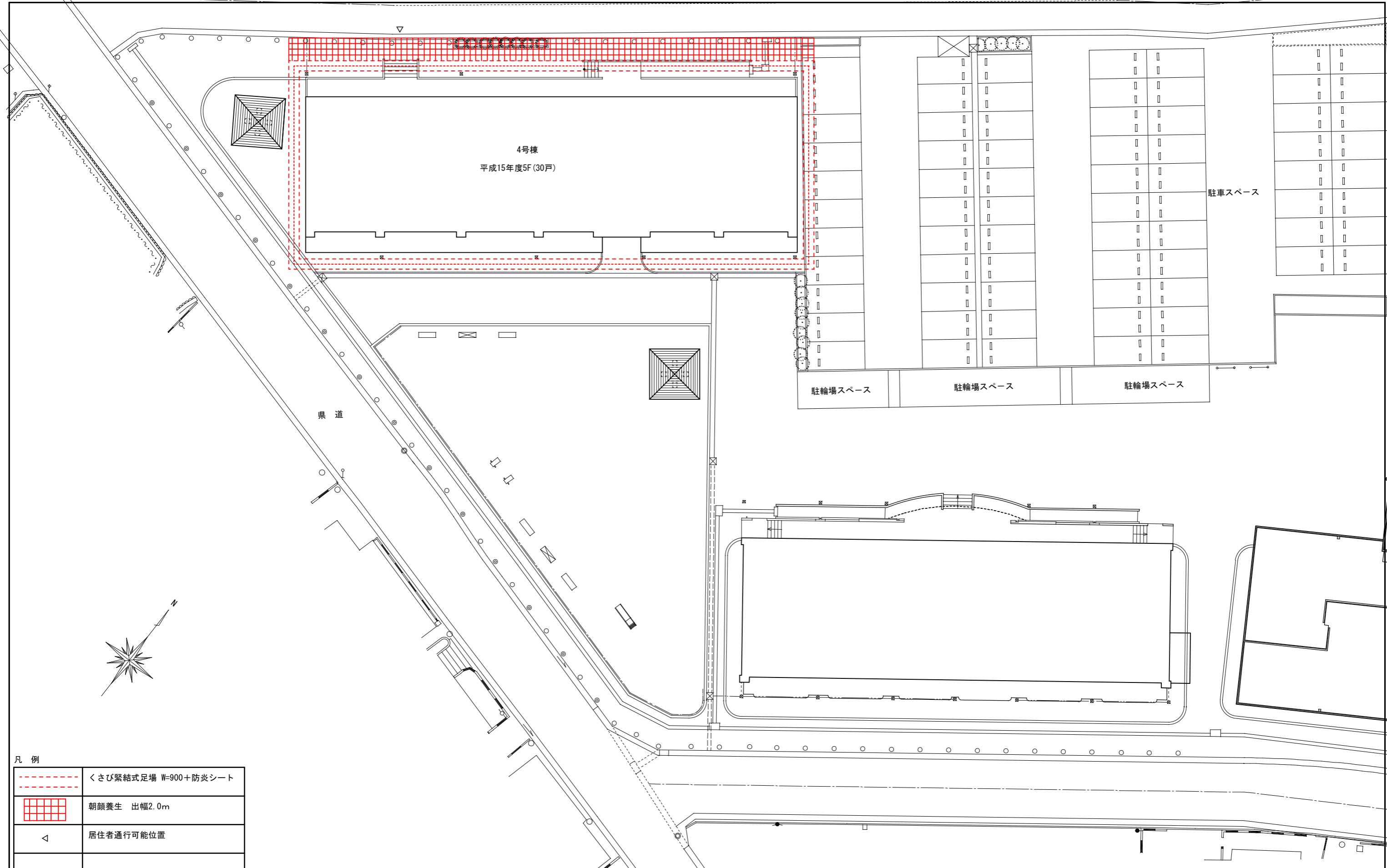
塗装改修工事	③ 下地調整	(表7.2.1) ~ (表7.2.7)		
	素地	種別	備考	
	・木部	・ RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種	RC種	
	○鉄鋼面	・ RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種	○ RC種	
	・亜船めっき鋼面	・ RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種	RC種	
	・モルタル面及び ・プラスター面	・ RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種	RC種	
	・コンクリート面及び ・ALCパネル面	・ RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種	RC種	
	・押出成形セメント板面	・ RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ・ RB種	RC種	
	○ボード面	・ RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種	RC種	
④ 鋸止め塗料塗り	塗料種別	(表7.3.1) ~ (表7.3.2)		
	塗装面	種別	備考	
	・鉄鋼面	※ A種 (屋外) ・ B種 (EP - Gの場合)	※ B種 (屋内)	
	・亜船めっき鋼面	※ A種 ・ C種 (EP - Gの場合)	B種	
	・新規鋼製器具等亜船めっき鋼面	※ A種	B種	
	鋸止め塗料塗り		(表7.3.1) ~ (表7.3.2)	
	塗装面	種別	備考	
	○鉄鋼面	・ A種 ・ B種	※ C種	
	・亜船めっき鋼面	・ A種 ・ B種	※ C種	
	・新規鋼製器具等亜船めっき鋼面	※ A種 ・ B種	・ C種	
5. 合成樹脂調合 ペイント塗り (SOP)	塗装面	種別	(表7.4.1) ~ (表7.4.3)	
	・木部	新規 ※ A種 ・ B種 ・ C種	※ 1種 ・ 2種	
		塗替 ・ A種 ・ B種 ・ C種	※ 1種 ・ 2種	
	・鉄鋼面	新規 ・ A種 ・ B種	※ 1種 ・ 2種	
		塗替 ・ A種 ・ B種 ・ C種	※ 1種 ・ 2種	
	・亜船めっき ・ 鋼面	新規 ・ A種 ・ B種	※ 1種 ・ 2種	
		塗替 ※ A種 ・ B種 ・ C種	※ 1種 ・ 2種	
	6. クリヤラッカーカー塗り (CL)		(表7.5.1)	
	塗装面	種別	備考	
7. フタル酸樹脂 エナメル塗り (FE)	・木部	・ A種 ※ B種		
	塗装面	種別	(表7.6.1) ~ (表7.6.2)	
	・木部	新規 ・ A種 ・ B種	備考	
		塗替 ・ A種 ※ B種 ・ C種		
	・鉄鋼面及び ・亜船めっき鋼面	新規 ・ A種 ・ B種		
		塗替 ・ A種 ※ B種 ・ C種		
	8. アクリル樹脂系 非分散形塗料塗り (NAD)		(表7.7.1)	
	塗装面	種別	備考	
⑤ 耐候性塗料塗り (DP)	モルタル面	・ A種 ※ B種		
	塗装面	種別	(表7.8.1)	
	・木部	新規 ・ A種 ・ B種 ・ C種	備考	
		塗替 ・ A種 ※ B種 ・ C種		
	・鉄鋼面	新規 ・ A種 ・ B種	○ C種 ・ 1級 ・ 2級 ○ 3級	
		塗替 ・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級	
	10. つや有合成樹脂 エマルション ペイント塗り (EP-G)		(表7.9.1) ~ (表7.9.4)	
	塗装面	種別	備考	
⑪ 合成樹脂 (EP)	・木部	新規 ※ A種 ・ B種 ・ C種		
		塗替 ・ A種 ※ B種 ・ C種		
	・鉄鋼面	新規 ・ A種 ・ B種		
		塗替 ・ A種 ・ B種		
	・亜船めっき ・ 鋼面	新規 ・ A種 ・ B種		
		塗替 ・ A種 ※ B種 ・ C種		
	・コングリート面	新規 ・ A種 ・ B種		
		塗替 ・ A種 ※ B種 ・ C種		
	・その他( )	新規 ・ A種 ・ B種 ・ C種		
		塗替 ・ A種 ※ B種 ・ C種		
12. 合成樹脂 エマルション 模様塗料塗り (EP-T)	塗装面	種別	(表7.10.1)	
	石膏ボード	新規 ・ A種 ・ B種	備考	
		塗替 ・ A種 ※ B種 ・ C種		
	塗装面	種別	(表7.11.1)	
	新規	・ A種 ・ B種		
		塗替 ・ A種 ・ B種 ・ C種		
	13. ウレタン樹脂 ワニス塗り (UC)		(表7.12.1)	
	塗装面	種別	備考	
14. ラッカーエナメル 塗り(LE)				
	新規	・ A種 ※ B種		
		塗替 ・ A種 ※ B種		
	塗装面	種別	(表7.13.1)	
	新規	・ A種 ※ B種		
		塗替 ・ A種 ※ B種		
	15. オイルステイン 塗り(OS)		(表7.14.1)	
	塗装面	種別	備考	
16. 木材保護塗装塗り	塗装面	種別	(表7.15.1)	
	新規	・ A種 ※ B種	備考	
		塗替 ・ A種 ※ B種		
	17. 屋内水系塗料塗り		屋内の木部、鉄鋼面及び亜船めっき鋼面のつや有合成樹脂エマルションペイント塗りに適用する。	

## 施工区分布表

(○印を塗りつぶしたものを適用す

工事内容			建築	外構	植栽	電気	電話	昇降	給衛	空調	ガス	黒板墨	備考
機器の基礎	電気関係	配電盤・制御盤の基礎	屋内	○									電気と十分協議すること
			屋外	○									
			屋上	○									
	機械関係	自家発電機の基礎 (アンカーボルトを除く)	○										
		テレビアンテナの基礎 ("")	○										
		避雷針の基礎 ("")	○										
	特記した基礎	屋内設備	○										
		屋外設備 (架台、アンカーボルト含む)	○										
		屋上設備 (架台、アンカーボルト除く)	○										
開口部	梁、床、壁 貫通スリーブ	補強を要するもの 補強を要しないもの				○	○	○	○	○	○		斜線
	梁、床、壁 貫通部型枠	補強を要するもの 補強を要しないもの				○	○	○	○	○	○		
	軽量鉄骨下地、 壁・天井ボード類の切込み	補強を要するもの 補強を要しないもの				●							
	埋込型分電盤、 端子盤等の型枠	補強を要するもの 補強を要しないもの				○							
	上記開口部の補強	●											
	上記開口部の墨出し					○	○	○	○	○	○		
	スリーブの穴埋め (型枠の穴埋めを含む)					○	○	○	○	○	○		
	O A フロア器具取付用		○										
	床、壁、天井	●											
	ガラリ	外壁面 (ダクト、チャンバーの接続用含む)	○										
接続口	建具取付	○											斜線
	空調用リターン												
	換気フード	厨房									○		
	上記以外	○									●	○	
	換気扇の取付枠及びアルミパネル	○									○		
	換気扇	壁換気扇 (ウェザーカバー含む) 天井換気扇 (ベントキャップ含む)										●	
	流し台	排水トラップ含む	○									○	
	防油提	オイルサーバスタンクの防油提		自火発電用	○								
				空調用	○								
	床下水槽のマンホール蓋	○											
電気配管配線	屋外配水管	雨水	○										斜線
		汚水、雑配水管										○	
	雨水堅樋	○											
	身障者用便所手すり	●											
	はみ込み形洗面器用カウンター (前板共)												
	ガスボンベ転倒防止用の鎖											○	
	機械設備機器付属の制御盤以降の配管配線 (接地共)											●	
	機械設備機器付属の制御盤と電源供給及び配管配線											●	
	機械設備自動制御と電気設備盤との電源供給											○	
	機械設備自動制御と電気設備盤との操作回路の渡り配管配線											○	
ツケージエアコン 配線	天井吊り型 F C U 、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチとの渡り配管											●	斜線
	天井吊り型 F C U 、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチとの渡り配管											●	
	天井吊り型 F C U 、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチとの渡り配管											●	
	天井吊り型 F C U 、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチ埋込ボックス											●	
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパー及び排煙口に至る配管配線											●	
	小便器用節水装置制御盤以降の配管配線											○	
	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部への電源供給											○	
	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部への電源供給											○	
	自動ドア及び電動シャッターなどの操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ											○	
	防火扉レリーズ											○	
ガス漏れ探知機	電極棒											○	斜線
	配線ビット及び蓋	○										○	
	別途機器などへの接続											○	
	室外機・室内機間の伝送線											●	
	室外機・室内機間の電源渡り線											●	
	室内機・リモコン間の配線											●	
	室内機・リモコン間の配管											●	
	リモコン埋込ボックス											○	
	室内機・集中リモコン間の渡り伝送線											○	
	ガス漏れ探知機											○	
O A フロア用配線器具	O A フロア用配線器具												斜線
	電気錠	電気錠及び省電力金具	○										
		T E N キー及び制御盤											
	エレベーター出入口三方枠 (金属製)											○	
	シャワーユニット (バスユニット)	○											
	ガス給湯器リモコン用ケーブル											○	
	ガス給湯器電線管及びボックス											○	
	豊工事	下地補強	○									○	
	黒板工事	黒板・白板・掲示板										○	
	植栽工事				○								





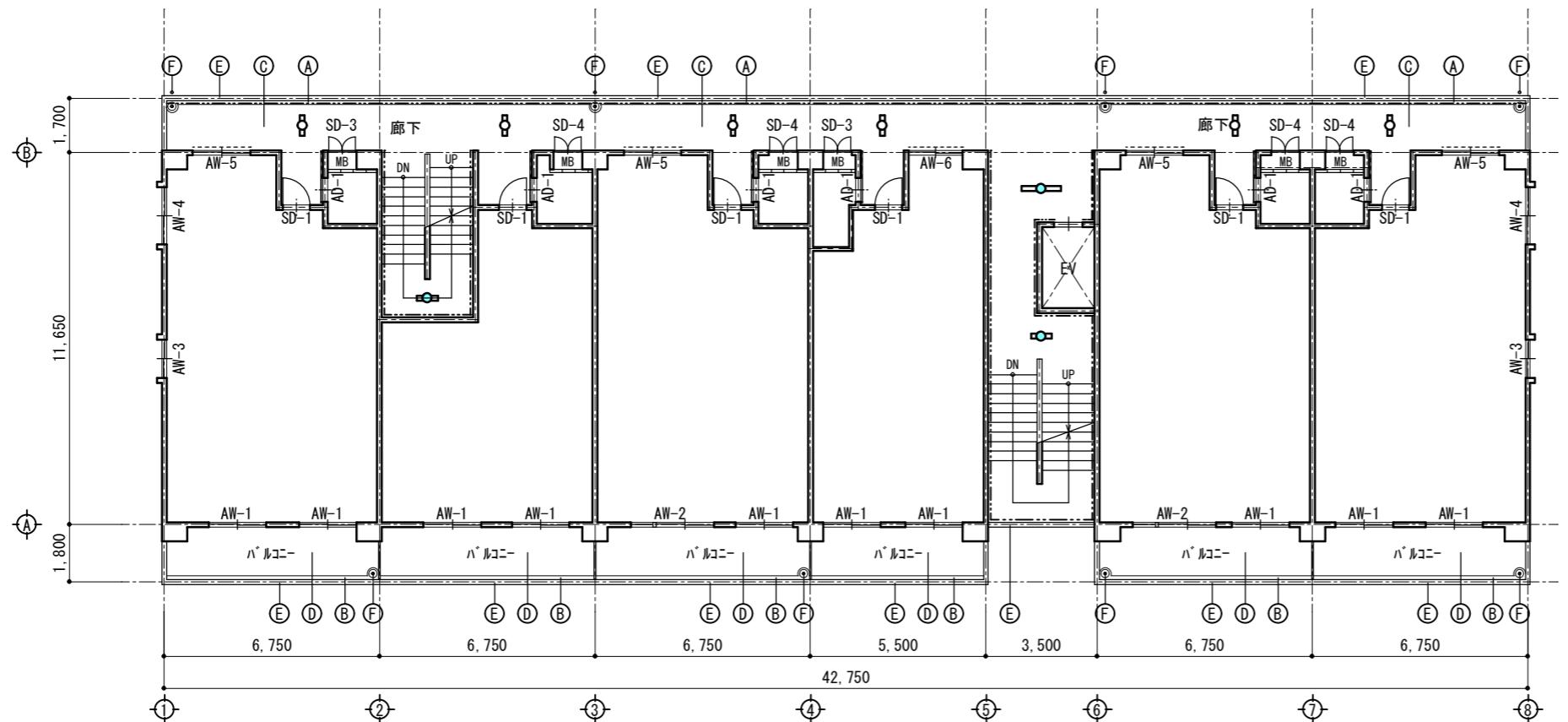
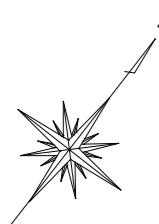
凡 例

	くさび緊結式足場 W=900+防炎シート
	朝顔養生 出幅2.0m
	居住者通行可能位置

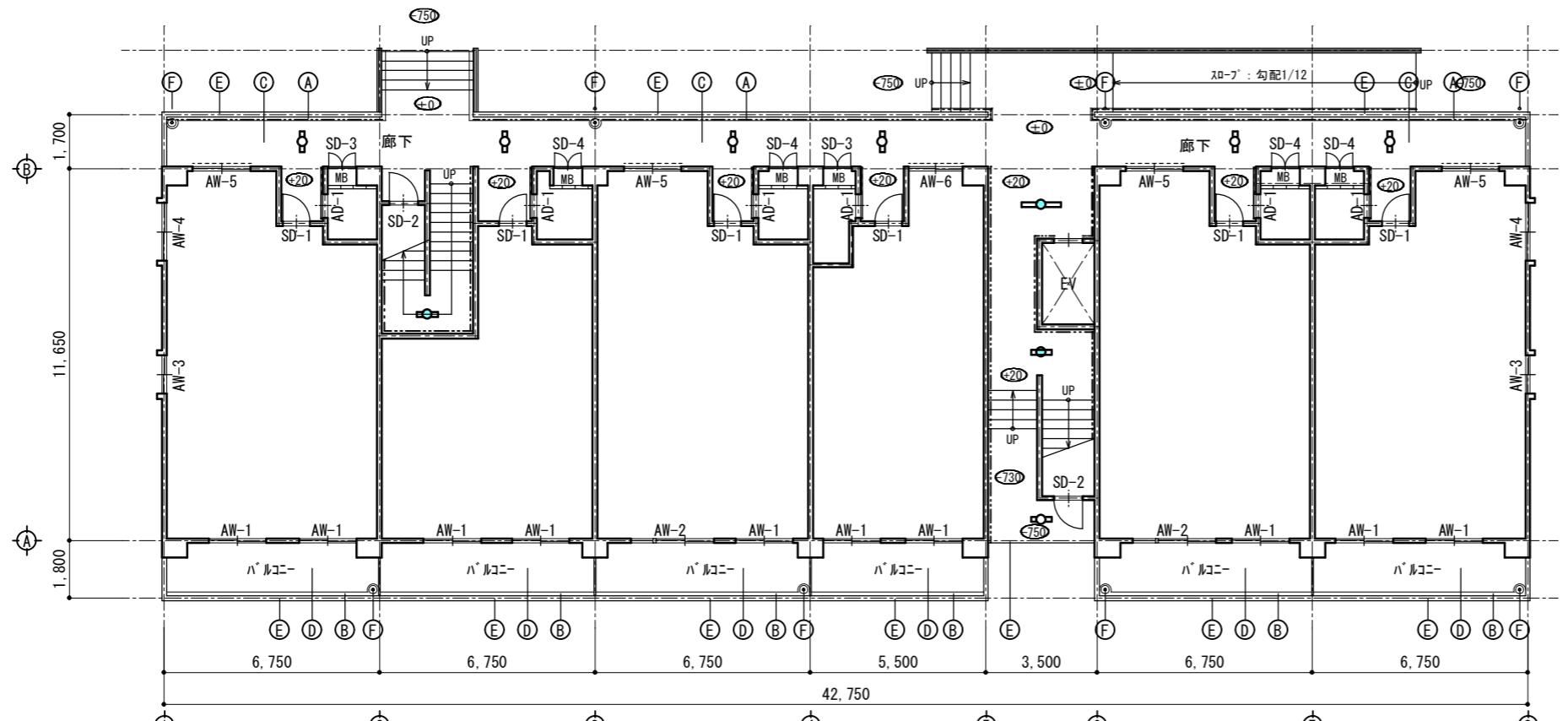
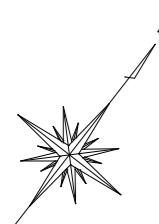
特 記

作 図	作 図	工事名称・図面名称	縮 尺	図面番号
		行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL: 0930-25-1111 *****	A3版: 1/300	A06

2~4階平面図



1階平面図



外 部 仕 上 表		
記号	仕 上	
A	改修前	防水モルタル塗りの上、ケレン樹脂防滑塗材仕上
	改修後	雨水側溝：塗膜防水X-2(遮熱トップコート)
B	改修前	防水モルタル金ゴテ仕上
	改修後	雨水側溝：塗膜防水X-2(遮熱トップコート)
C	改修前	防水モルタル塗りの上、ケレン樹脂防滑塗材仕上
	改修後	既存のまま
D	改修前	防水モルタル金ゴテ仕上
	改修後	既存のまま
E	改修前	コンクリート打放しの上、複層塗材E
	改修後	高压洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材 E
F	改修前	堅樋：か-VP $\phi$ 75
	改修後	既存のまま
G	改修前	
	改修後	
H	改修前	
	改修後	
I	改修前	
	改修後	
J	改修前	
	改修後	

	個数						
A	1						
B	2						
C	6						
符号	寸法 W x H	面積m2	周長m	箇所	合計面積m2	合計周長m	
AW-1	1800 x 1800	3.2400	7.20	50	162.0000	360.00	
AW-2	2600 x 1800	4.6800	8.80	10	46.8000	88.00	
AW-3	1200 x 450	0.5400	3.30	10	5.4000	33.00	
AW-4	1800 x 940	1.6920	5.48	10	16.9200	54.80	
AW-5	1800 x 1100	1.9800	5.80	20	39.6000	116.00	
AW-6	1660 x 1100	1.8260	5.52	5	9.1300	27.60	
	x						
AD-1	780 x 1800	1.4040	5.16	30	42.1200	154.80	
	x						
SD-1	850 x 1900	1.6150	5.50	30	48.4500	165.00	
SD-2	800 x 1800	1.4400	5.20	2	2.8800	10.40	
SD-3	855 x 1800	1.5390	5.31	10	15.3900	53.10	
SD-4	940 x 1800	1.6920	5.48	20	33.8400	109.60	
					小計	422.5300	1172.30

		既設	取替	
A		蛍光灯非常灯	F F41088 J	L E D灯非常灯
B		蛍光灯非常灯	F F21038 F	L E D灯非常灯
C		蛍光灯	F W21000 Z	L E D灯

	個数
A	1
B	2
C	7

特記

作図 作図

行橋支所 都市整備部

行橋市役所  
建築政策課

福岡県行橋市中央一丁目1番1号

TEL : 0930-25-1111

\* \* \* \* \*

Digitized by srujanika@gmail.com

工事名称・図面名称

縮 尺

四面番号

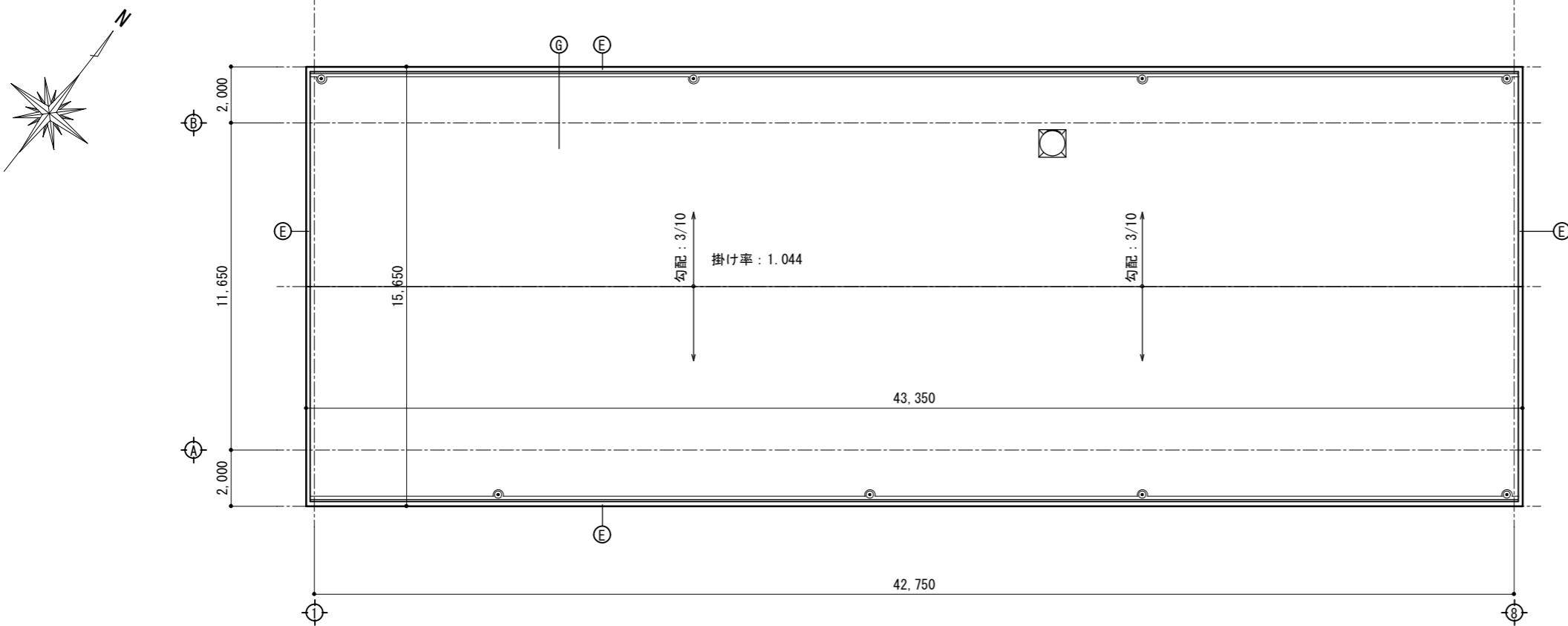
# 桜町団地 4号棟長寿命化改修工事

A3版 : 1 /

A03

平面図 - 1

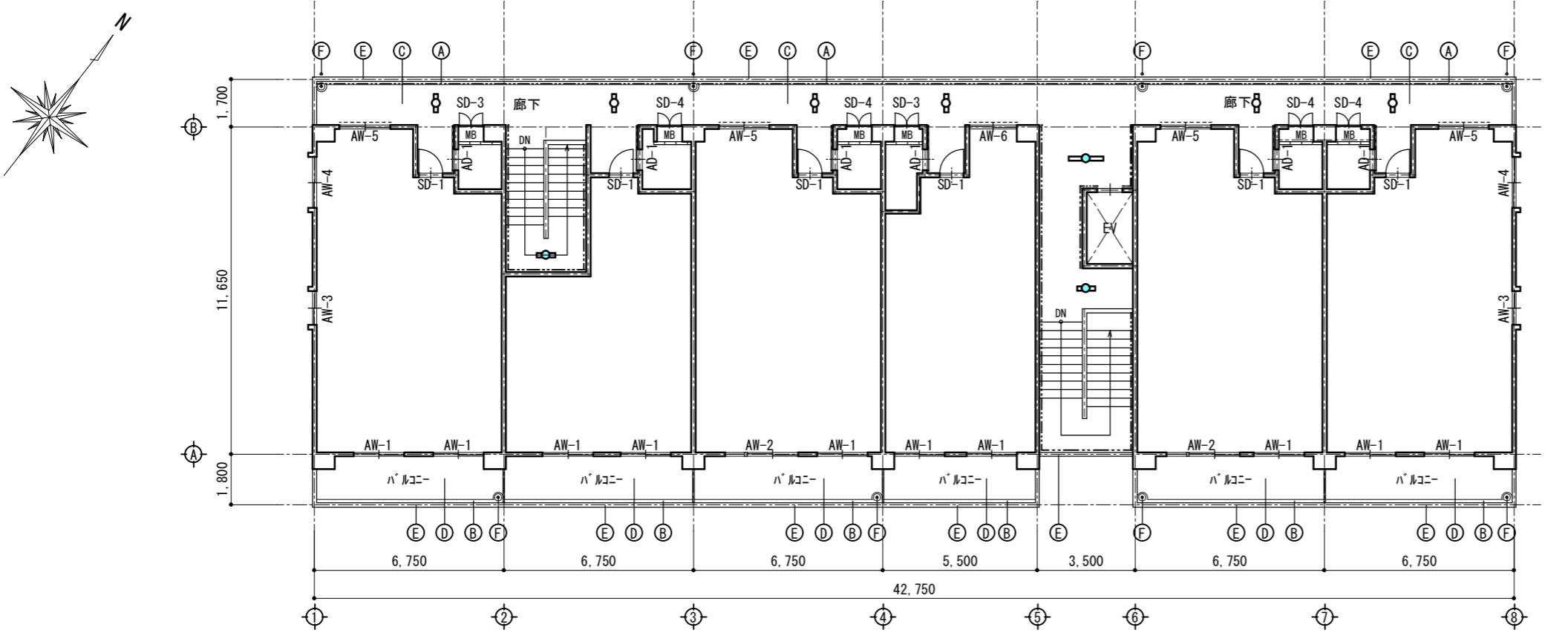
屋根伏図



外部仕上表

記号	外 部 仕 上 表	
A	改修前	防水モルタル塗りの上、ケレン樹脂防滑塗材仕上
	改修後	雨水側溝: 塗膜防水X-2(遮熱トップコート)
B	改修前	防水モルタル金ゴテ仕上
	改修後	雨水側溝: 塗膜防水X-2(遮熱トップコート)
C	改修前	防水モルタル塗りの上、ケレン樹脂防滑塗材仕上
	改修後	既存のまま
D	改修前	防水モルタル金ゴテ仕上
	改修後	既存のまま
E	改修前	コンクリート打放しの上、複層塗材E
	改修後	高压洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材E
F	改修前	堅埴: カーブPφ75
	改修後	既存のまま
G	改修前	コンクリート打放しの上、合成ゴム系塗膜防水
	改修後	高压洗浄後下地調整の上、塗膜防水 X-2 (遮熱トップコート)
H	改修前	
	改修後	
I	改修前	
	改修後	
J	改修前	
	改修後	

5階平面図



既設		取替	
A	蛍光灯非常灯	F F41088 J	L E D灯非常灯 既設同等以上
B	蛍光灯非常灯	F F21038 F	L E D灯非常灯 既設同等以上
C	蛍光灯	F W21000 Z	L E D灯 既設同等以上

個数
A 1
B 2
C 6

特記

作図 作図

行橋市役所 都市整備部

建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号

TEL: 0930-25-1111

\*\*\*\*\*

工事名称・図面名称

桜町団地4号棟長寿命化改修工事

縮尺

A3版: 1/200

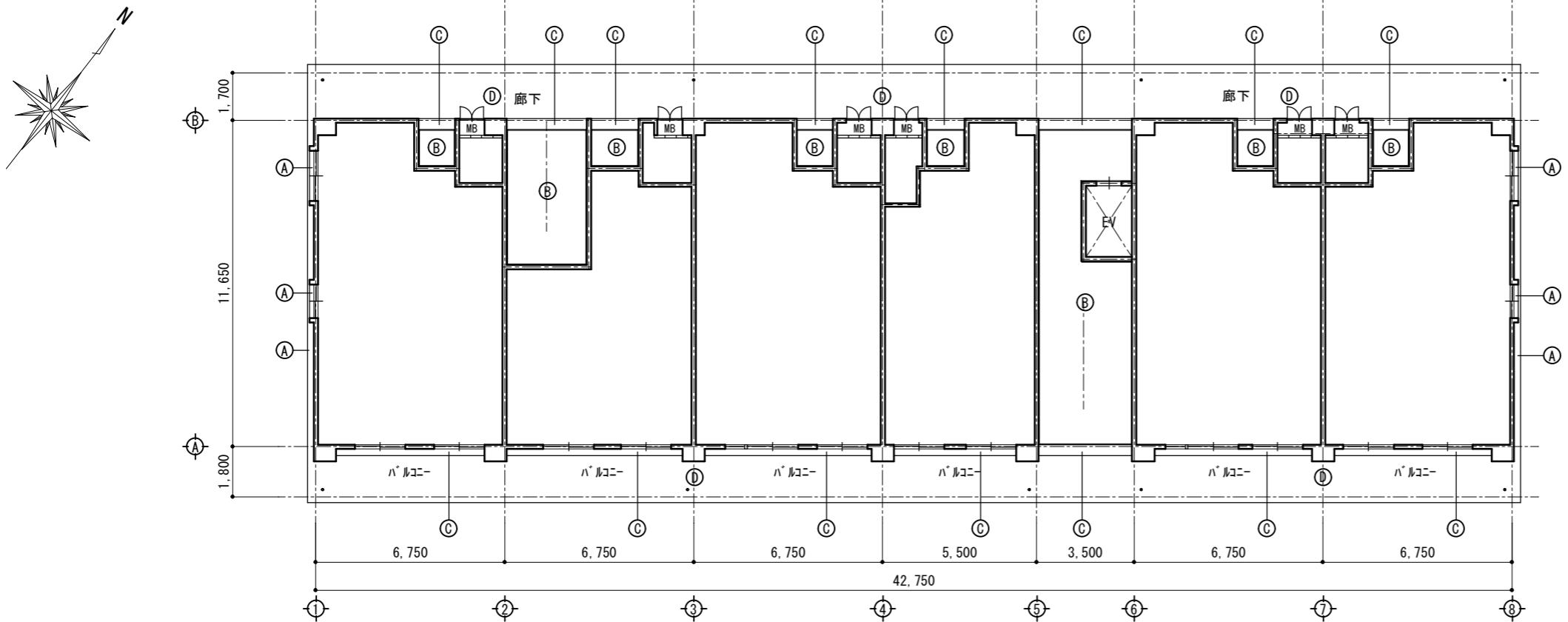
図面番号

AO8

平面図-2

A1版: 1/100

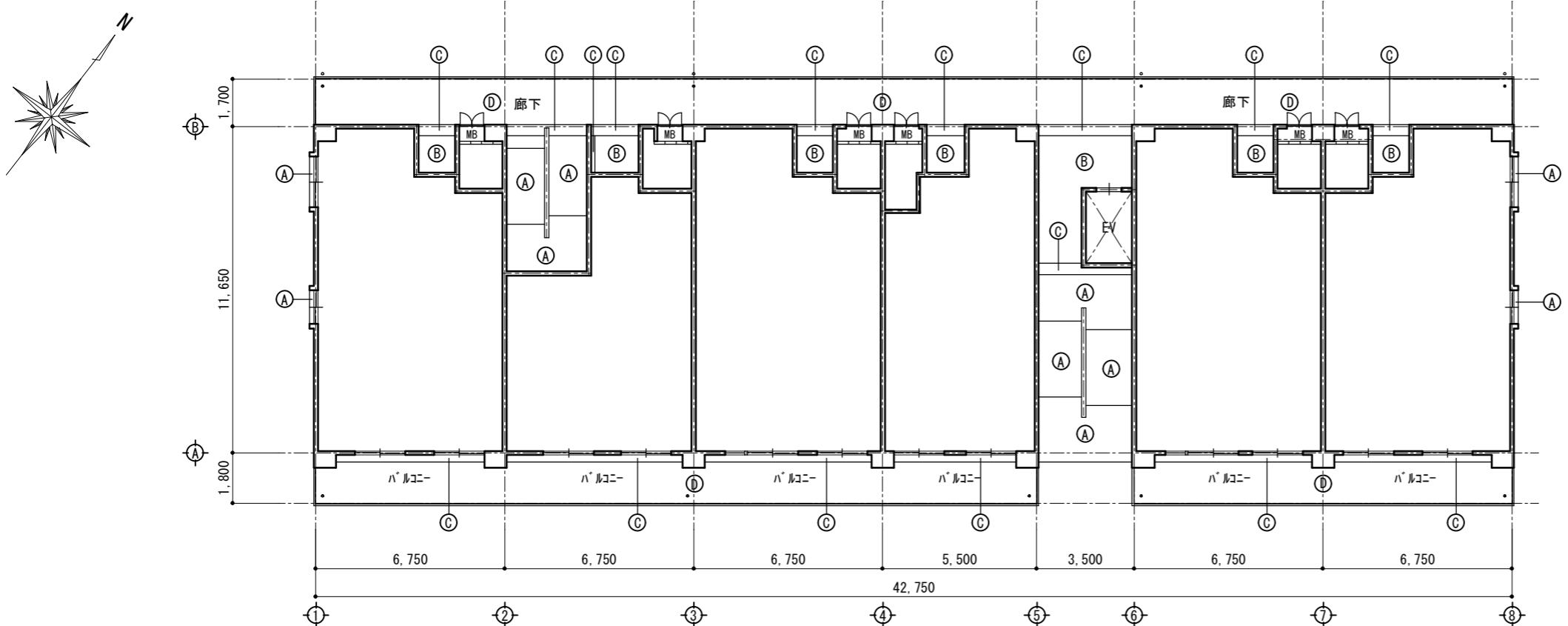
5階天伏図



外部仕上表

記号	仕上	
A	改修前	コンクリート打放しの上、アクリル系リシン吹付
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、外装薄塗材E
B	改修前	ケイカル板t=6の上、アクリル系リシン吹付
	改修後	既存塗膜脆弱部分除去の上、外装薄塗材E
C	改修前	梁型：コンクリート打放しの上、トップコート吹付
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、外装薄塗材E
D	改修前	コンクリート打放しの上、アクリル系リシン吹付
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、外装薄塗材E
E	改修前	
	改修後	
F	改修前	
	改修後	
G	改修前	
	改修後	
H	改修前	
	改修後	
I	改修前	
	改修後	
J	改修前	
	改修後	

1~4階天伏図



特記

作図 作図

行橋市役所

都市整備部  
建築政策課  
福岡県行橋市中央一丁目1番1号  
TEL: 0930-25-1111

\*\*\*\*\*

工事名称・図面名称

桜町団地4号棟長寿命化改修工事

縮尺

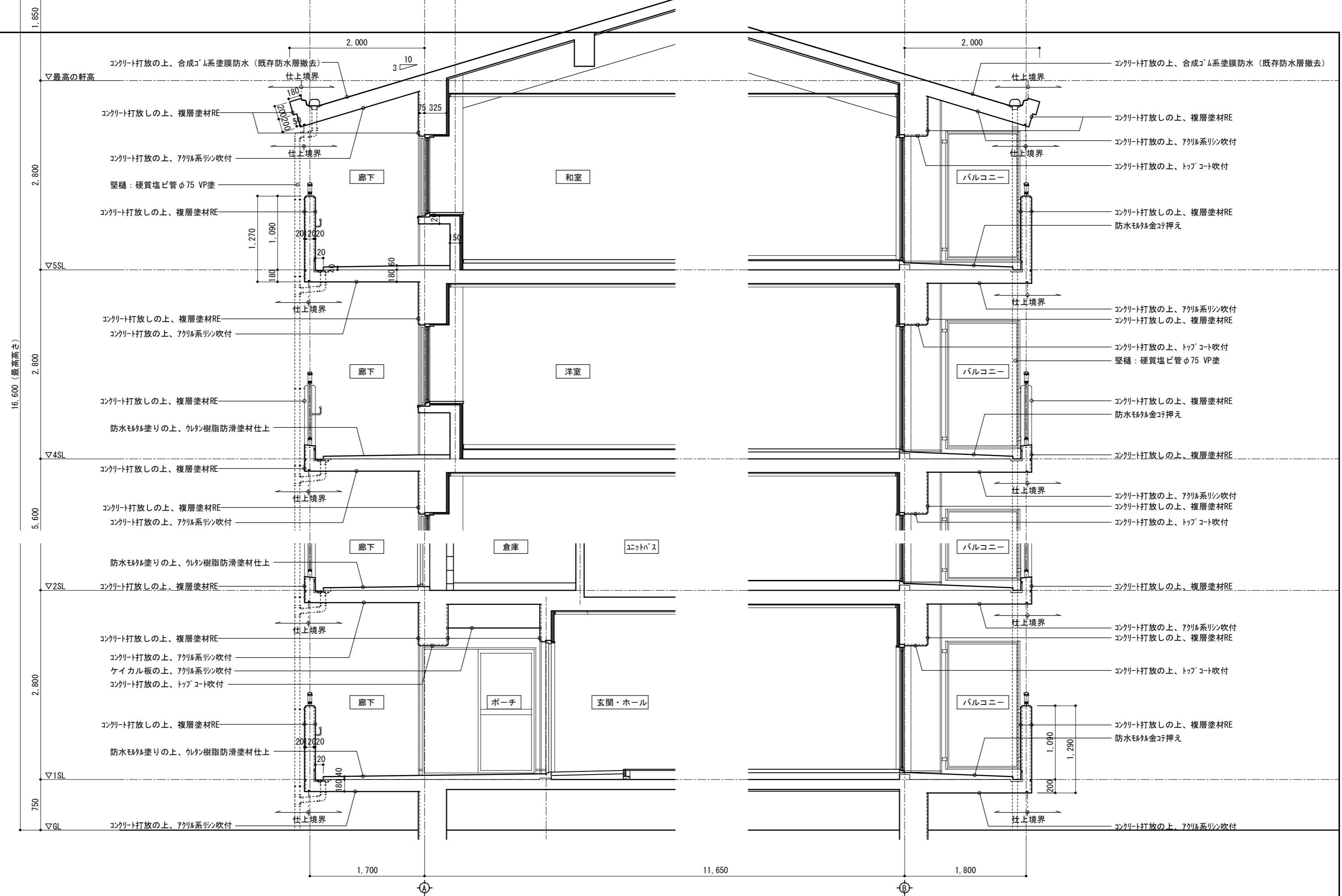
A3版: 1/200

A09

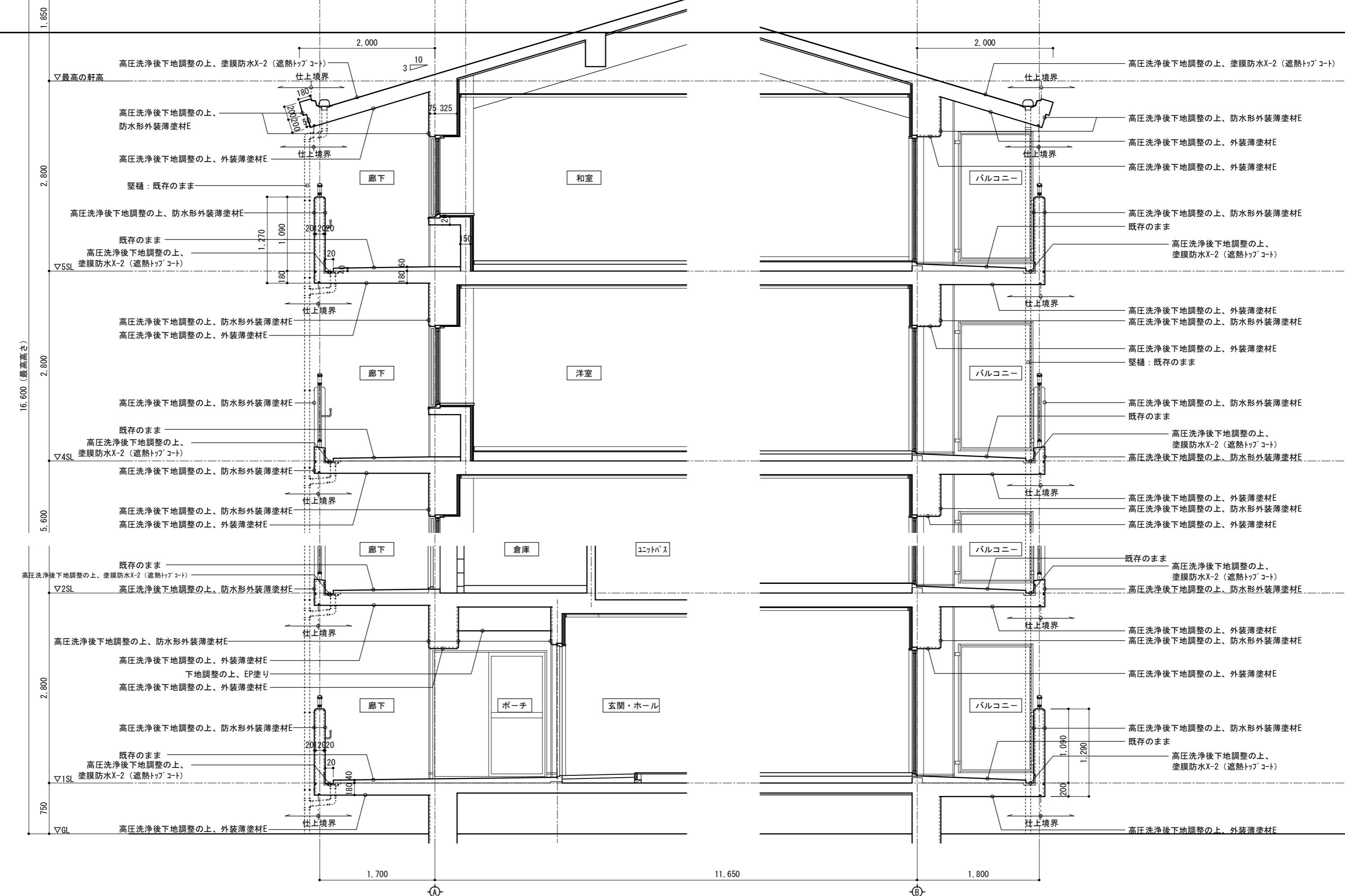
天伏図

A1版: 1/100

外部仕上														
符号	仕上		符号	仕上		符号	仕上		符号					
A	改修前	コンクリート打放しの上、複層塗材RE	D	改修前	堅縛 VP $\phi$ 75	G	改修前		J	改修前				
	改修後	高压洗浄後下地調整の上、防水形外装薄塗材E		改修後	既存のまま		改修後			改修後				
B	改修前		E	改修前	既存ケレン系シーリング 20x15 撤去	H	改修前		K	改修前				
	改修後			改修後	ケレン系シーリング 20x15 打替え		改修後			改修後				
C	改修前	コンクリート金剛押えの上、合成ゴム塗膜防水	F	改修前		I	改修前		L	改修前				
	改修後	高压洗浄後下地調整の上、塗膜防水X-2（遮熱トップコート）		改修後			改修後			改修後				
北側立面図				西側立面図				南側立面図						
東側立面図														
特記				作図		作図		工事名称・図面名称						
								桜町団地4号棟長寿命化改修工事						
								立面図						
								A3版：1/200						
								A 10						



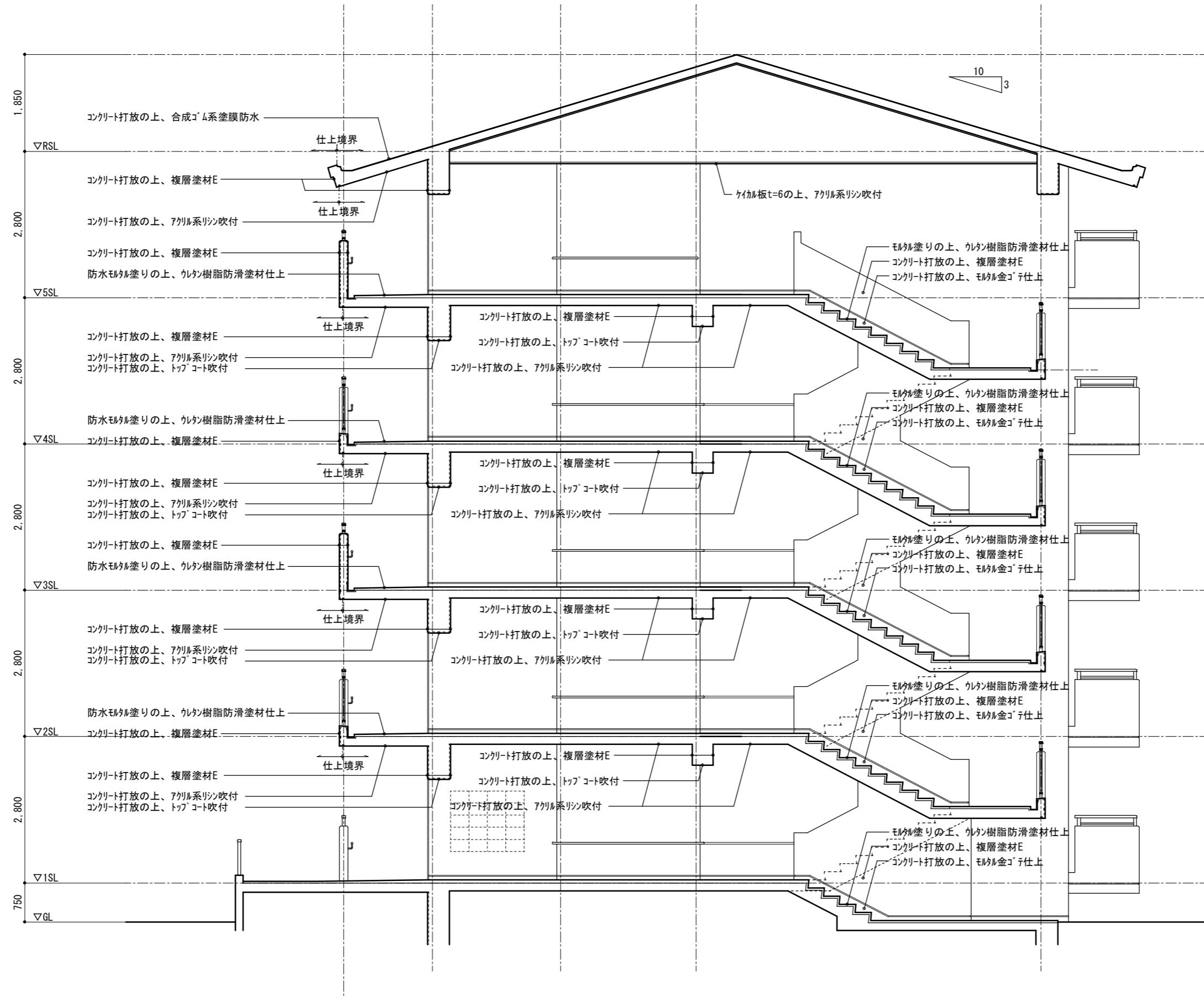
特記	作図	作図	行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL: 0930-25-1111 *****	工事名称・図面名称	縮尺	図面番号
				桜町団地4号棟長寿命化改修工事	A3版: 1/50	△11
				改修前矩計図	A1版: 1/25	



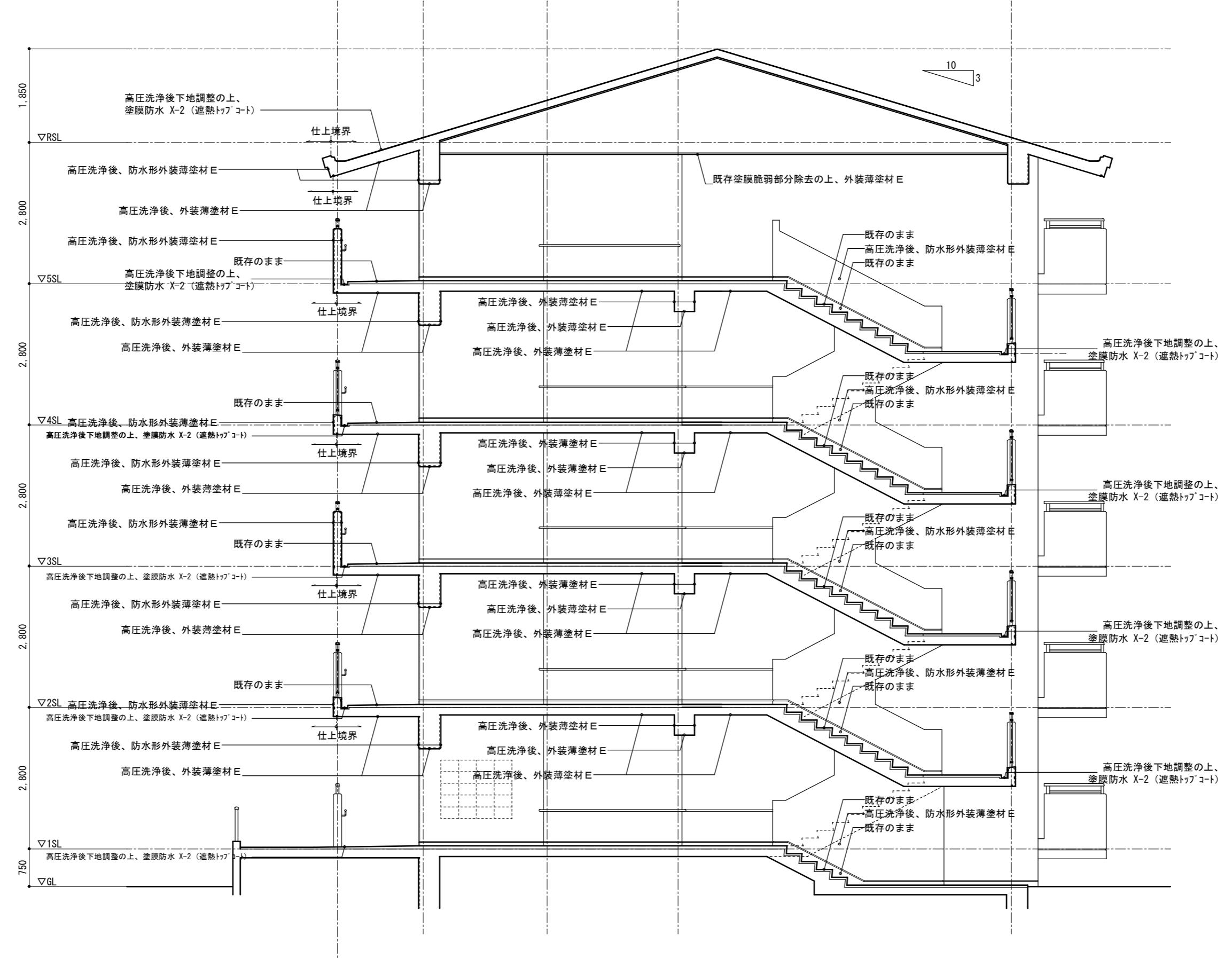
特記	作図	作図	工事名称・図面名称	縮尺	図面番号
			行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL:0930-25-1111 *****	A3版:1/50	A12
			桜町団地4号棟長寿命化改修工事 改修後矩計図	A1版:1/25	



改修前



特記	作図	作図	行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL: 0930-25-1111 *****	工事名称・図面名称 桜町団地4号棟長寿命化改修工事 階段詳細図-2	縮尺 A3版: 1/50 A1版: 1/25	図面番号 A14



特記

作図 作図

行橋市役所  
都市整備部  
建築政策課  
福岡県行橋市中央一丁目1番1号  
TEL: 0930-25-1111  
\*\*\*\*\*

工事名称・図面名称

桜町団地4号棟長寿命化改修工事

縮尺

A3版: 1/50

A15

A1版: 1/25

階段詳細図-3